

## 平成20年度NGO専門調査員受入希望団体一覧

※ア行～ワ行の順で並べています。

### 1. ICA 文化事業協会

団体概要						
住所	〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷5-17-33					
連絡先	電話	03-3484-5092	FAX	03-3484-1909	団体URL	<a href="http://www.ica-japan.org">www.ica-japan.org</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	9時00分～18時00分	
職員数	有給専従	5名(その他1名は月・水のみ勤務)	無給専従	1名	ボランティア	0名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月、水、金	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	30歳～35歳	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技能: インターネットを効果的に活用したPR活動の設計・進行ディレクションスキル</li> <li>・知識: インターネット関連の技術理解に加えて、PR・広報・コミュニケーション全般に関する知識</li> <li>・経験: 実際にPR/コミュニケーション企画の実施・運営に携わった実績が数件以上</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当協会が11月に開催するICAグローバル会議のプレゼンスを国内外で高めていくための告知活動に関する調査・研究</li> <li>・当協会の活動全般に関する理解促進をステークホルダーに対して行っていくためのコミュニケーション・スキーム構築に関する調査・研究</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICAグローバル会議、または当協会の活動内容を広く理解してもらうためのメッセージ再構築</li> <li>・インターネット、またはその他の広報物の効果的な活用のための計画立案</li> <li>・広報計画に基づいたコミュニケーション活動の進行ディレクション</li> </ul>					

### 2. 特定非営利活動法人 アジアボランティアセンター

団体概要						
住所	〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町2-30					
連絡先	電話	06-6376-3545	FAX	06-6376-3548	団体URL	<a href="http://avc.or.jp">http://avc.or.jp</a>
団体が活動する曜日	月～土			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	3名	無給専従	1名	ボランティア	2名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月31日			受入を希望する曜日	月～土	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	30代～40代	
国際経験	あり	アジア、太平洋諸国。開発教育に関わる業務、スタディツアーの企画・運営、NGOにおける勤務。				
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NGOが行う開発教育の評価や意義、今後のあり方について感心を持っている者。</li> <li>・ 講師やファシリテーターの立場で開発教育の実践経験を有する者。</li> <li>・ 開発教育を行うNGOにスタッフとして関わっている、または関わった経験を有する者。</li> <li>・ 英語によるコミュニケーションに不自由しない語学力を有する者。加えて、アジア・太平洋諸国の現地語を理解できればなお望ましい。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NGOのリソースを活用した開発教育の現状と可能性</li> <li>・ NGOが開発教育をどのように位置付け、活用しているのか</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NGOが作成した開発教育教材の調査、整理、データベース化</li> <li>・ NGOの開発教育の取り組みの調査、整理</li> <li>・ NGOが開発教育に取り組むに際しての課題の抽出</li> <li>・ NGOのリソースを活用した開発教育教材の開発にあたっての提言</li> </ul>					

### 3. 財団法人 アジア保健研修財団

#### 団体概要

住所	〒470-0111 愛知県日進市米野木町南山987-30					
連絡先	電話	0561-73-1950	FAX	0561-73-1990	団体URL	<a href="http://www.ahi-japan.jp">http://www.ahi-japan.jp</a>
団体が活動する曜日	月～土			活動時間	9時00分～17時00分	
職員数	有給専従	8名	無給専従	0名	ボランティア	100名
<b>受入を希望する専門調査員</b>						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	9時00分～17時00分			年齢	20歳代～40歳代	
国際経験	あり	アジア全般。プロジェクトの運営。				
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ol style="list-style-type: none"> <li>途上国、特にアジア各地で地域開発事業に従事した経験を持っている。</li> <li>日本国内で一般市民向けに、地域開発活動に関連した内容を伝える諸活動に携わった経験がある。</li> <li>インターネットによる情報の発信ができ、多様な関係者をつなぐためにインターネットが活用ができる。</li> </ol>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>日本国内の地域社会における「健康」に関連した諸課題、それらへの取り組みを把握する。</li> <li>アジアでの開発課題および開発活動に照らして、1.との共通性、日本の事例が有する意義・含意を探る。</li> <li>1.を念頭にして、日本の市民に対して、有効な課題共有の方策、広報媒体を提案する。</li> </ol>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>日本国内、特に当法人が位置する周辺地域における「健康」をキーワードにした人々の関心事やニーズ、及び住民グループや行政による取り組みの事例を把握する。</li> <li>「健康」「住民の参加」をキーワードにしたアジアでの課題や開発手法を把握し、1.との関連性を研究する。</li> <li>インターネットを活用した、日本国内外の関係者を結び、情報共有をはかるための仕組みを検討、提案する。</li> </ol>					

### 4. 特定非営利活動法人 ADRA Japan

#### 団体概要

住所	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-11-1					
連絡先	電話	03-5410-0045	FAX	03-5474-2042	団体URL	<a href="http://www.adraipn.org">www.adraipn.org</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～19時00分	
職員数	有給専従	11名	無給専従	0名	ボランティア	5名
<b>受入を希望する専門調査員</b>						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～17時00分			年齢	不問	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員免許を持ち、国際協力と教育に関心を持つ人</li> <li>・国際開発の基本的な知識を持ち、それを日本国内での活動に活かす意欲がある人</li> <li>・日本語・英語での業務が可能であること</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本における国際協力の人材育成と啓発、特に教育機関との連携による人材育成</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育機関との連携</li> <li>・国際協力に対する意識調査</li> <li>・調査結果に基づく活動計画作成と実施</li> <li>・教材作成</li> </ul>					

## 5. 特定非営利活動法人 アルコイリス

### 団体概要

住所	〒271-0097 千葉県松戸市下矢切72					
連絡先	電話	047-361-6375	FAX	047-361-6395	団体URL	<a href="http://www.arcoiris.jp">http://www.arcoiris.jp</a>
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	10時00分～18時00分		
職員数	有給専従	0(その他2名は週2～3日勤務)	無給専従	1名	ボランティア	5名

### 受入を希望する専門調査員

受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日	受入を希望する曜日	月～金
受け入れ希望時間	12時00分～18時00分	年齢	40歳代
国際経験	不問		

期待する人材の具体的な資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 環境・CSR・食・健康・美容分野での豊富なジャーナリズム活動実績</li> <li>② 環境・CSR・食・健康・美容分野でのマーケティングやパブリシティ業務全般に関する豊富な知識・経験</li> <li>③ 日本国内の関連メディアにおける仕組みや傾向を理解し且つ豊富な人脈を有する</li> <li>④ 当会理念に賛同し、当会活動を客観的且つ専門的な立場で理解・評価・批評できる技能</li> <li>⑤ 当会の国際協力活動を直感的且つ訴求力のある文章として発信する技能</li> </ul>
専門調査員に依頼する調査・研究事項	当会が支援するペルーアマゾンのアグロフォレストリー生産者コミュニティが、熱帯林生態系の劣化を防止し、伝統的植物資源から生活に役立つ商品を生産し、日本の食・環境・健康・美容関連企業とのCSRを含む持続的取引関係を構築するために有効な、広報・マーケティング手法の調査研究
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ジャイカ草の根拠協業の一環として09年3月頃にペルー大使館で開催するコミュニティトレード(フェアトレード)広報PRイベント(日本の食・環境・健康・美容関連企業やメディア対象)に向けたメディア戦略立案と関連業務実施</li> <li>② 上記①イベントを、創造性・話題性・象徴性に富むPR機会とし活用するための企画・制作と関連業務実施</li> <li>③ ニュースレター、プレスリリースの作成</li> <li>④ コミュニティトレード(フェアトレード)広報・商品販売促進ツール・パッケージ開発に対する支援や助言</li> </ul>

## 6. (特活)ACE

### 団体概要

住所	〒110-0015	東京都台東区東上野(の)1-20-9 セリジェ・メゾン瀬上401				
連絡先	電話	03-3835-7555	FAX	03-3835-7601	団体URL	<a href="http://acejapan.org">http://acejapan.org</a>
団体が活動する曜日	月～金		活動時間	9時30分～18時00分		
職員数	有給専従	5名	無給専従	0名(その他インターン2名、週2日勤務)	ボランティア	40名

### 受入を希望する専門調査員

受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日	受入を希望する曜日	月～金
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分	年齢	不問
国際経験	不問		

期待する人材の具体的な資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT関連の技術を持つ</li> <li>・IT関連の知識がある</li> <li>・IT関連の実務経験がある</li> </ul>
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. ITを活用したファンド・レイズ活動に関する調査</li> <li>2. データベース活用方法の調査(ファンド・レイズとの連携向上)</li> <li>3. 組織内でのIT活用推進(グループウェアの導入、その他の効率化)</li> </ul>
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 現在考案しているインターネットを使ったファンド・レイズ方法の実施面・技術面での調査</li> <li>2. 現在考案している上記方法に関わるサポート業務(対スタッフ、対ボランティア、対協力者)</li> <li>3. NPOのデータベース管理に関する調査の実施</li> <li>4. データベースとウェブサイトからの資料請求との連携構築</li> <li>5. 新規データベースを作成するための設計書たたき台の作成</li> <li>6. 既存のデータベースから新データベースへの移行作業</li> <li>7. その他団体運営に必要な業務</li> </ul>

## 7. エイズ孤児支援NGO・PLAS

団体概要						
住所	〒141-0021 東京都品川区上大崎3-14-58 クリエイト目黒2F 2A					
連絡先	電話	050-3627-0271	FAX	050-3627-0271	団体URL	<a href="http://plas-aids.org/">http://plas-aids.org/</a>
団体が活動する曜日	月～土			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	0名(2008年3月より有給専従職員1名雇用予定。)	無給専従	1名	ボランティア	15名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	25～30歳	
国際経験	あり	ケニア共和国、ウガンダ共和国。地域開発事業の調整業務。				
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当会の理念・活動を理解し、業務に情熱と責任感を持って取り組めること</li> <li>・高いコミュニケーション能力・調整能力(実務レベルの英語力を含む)</li> <li>・NGOのファンドレイジングについて知識のある方、または知識獲得に意欲のある方</li> <li>・柔軟性・協調性のある方</li> <li>・当会事業地の土着の文化を理解し、尊重する姿勢がある方</li> <li>・コンピューターの基本操作が可能であること(Word, Excel, Power Point etc.)</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当会事業地に関わる調査</li> <li>・エイズ孤児に対する取り組みを促進するための戦略</li> <li>・自己資金率を高めるためのファンドレイジング方法</li> <li>・NPO法人化に関わる諸手続き</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業地の調査及び評価の実施</li> <li>・助成団体の調査及び助成金の申請</li> <li>・新規支援者開拓と支援者対応</li> <li>・NPO法人化に向けての書類作成及び諸手続きの補佐</li> </ul>					

## 8. 特定非営利活動法人 エーピーエスディ

団体概要						
住所	〒228-0803 神奈川県相模原市相模大野6-7-9 SAN-EI STUDIO 6B					
連絡先	電話	042-702-3676	FAX	042-702-3904	団体URL	<a href="http://www.apsd.or.jp">http://www.apsd.or.jp</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	4名	無給専従	1名	ボランティア	若干名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	40歳位まで	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・WEB制作に関する実務経験を有する</li> <li>・広報・マーケティング分野における実務経験を有する</li> <li>・Dreamweaver・Illustrator・Photoshop等のソフトを使用した実務が可能の方歓迎</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NGOの広報におけるWEBの有効活用</li> <li>・NGOにおけるマーケティング手法(支援者ニーズの充足)</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報・マーケティング計画策定</li> <li>・会員用WEBサイトの構築</li> <li>・ソロモン諸島沖地震被災地域に於ける食料自給支援体制構築事業(外務省NGO連携無償協力事業)の広報を中心とした補助業務</li> <li>・会員を対象としたイベント等の企画・運営</li> </ul>					

## 9. NPO法人 国際環境NGO FoE Japan (エフォーイージャパン)

### 団体概要

住所	〒171-0014 東京都豊島区池袋3-30-8 みらい館大明1F					
連絡先	電話	03-6907-7217	FAX	03-6907-7219	団体URL	<a href="http://www.foejapan.org/">http://www.foejapan.org/</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	8名	無給専従	4名	ボランティア	10名

### 受入を希望する専門調査員

受入希望期間	20年5月～平成21年3月末日	受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	特に希望なし	
国際経験	あり	東南アジア(インドネシア、マレーシア等) 中南米。開発途上国における住民参加型開発、開発途上国における環境教育、地域の人材育成。			
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気候変動及び国際交渉に関する情報収集、整理、情報発信をWEB等にて行うことができる</li> <li>・ 世界の気候変動対策による途上国の環境・社会影響に関する情報収集ができる</li> <li>・ 現地調査に必要な語学(英語、その他可なら尚よし)、および実務的な調整ができる</li> <li>・ 国内外との気候NGOとのコミュニケーション、ネットワーキングができる</li> <li>・ 途上国におけるプロジェクトコーディネート、ファシリテーションができる</li> <li>・ 日本市民への活動報告(報告書作成、啓発ツール作成、セミナー・キャンペーン開催)ができる</li> </ul>				
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気候変動国際交渉における途上国支援のあり方に関する調査</li> <li>・ 途上国における気候変動適応対策、森林減少による排出削減、代替燃料開発に関する枠組み、制度、事業調査と現地の実態調査</li> <li>・ 途上国のNGO、先住民ネットワークの中で広まる気候変動対策への懸念と市民運動と国際交渉との関連性の調査</li> </ul>				
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気候変動国際交渉および国際機関、日本政府における途上国支援の枠組み、制度、事業の情報収集、整理、分析、政策提言活動</li> <li>・ 途上国における気候変動対策の現地調査、実践活動のコーディネート、報告</li> <li>・ 気候変動関連NGOや国際機関とのコミュニケーション</li> <li>・ 上記活動に関連する国内セミナー、シンポジウム等の開催企画、運営</li> </ul>				

## 10. 特定非営利活動法人 関西NGO協議会

### 団体概要

住所	〒530-0013 大阪市北区茶屋町2-30 大阪聖パウロ教会4階					
連絡先	電話	06-6377-5144	FAX	06-6377-5148	団体URL	<a href="http://park15.wakwak.com/~knc/">http://park15.wakwak.com/~knc/</a>
団体が活動する曜日	月～金(土) (土曜日は隔週)			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	2名(その他1名は有給非専従)	無給専従	0名(その他インターン1名)	ボランティア	30名

### 受入を希望する専門調査員

受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日	受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分		年齢	不問	
国際経験	不問				
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ NGO/NPOの活動に参加した経験: NGO/NPOに参加して、その活動を体感している方、特に中間支援団体やネットワークNGOに関わった経験があれば、尚良い。</li> <li>・ ファンドレイズの経験: NGO/NPO等でのファンドレイズの経験がある方</li> </ul>				
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間支援団体・ネットワークNGOのファンドレイズ/募金プログラム-事例分析と立案方法の提示</li> </ul>				
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間支援団体やネットワークNGOがおこなっているファンドレイズプログラムや募金システムの成功事例を収集する</li> <li>・ 収集した事例について、成功要因の分析(地域特性や団体特有の強み、リソースなどを考慮しつつ分析する)をおこなう</li> <li>・ 団体の持つリソース・特性を活かしたプログラム立案方法を提示する。その具体事例として、関西NGO協議会が持つリソースを分析し、有効なファンドレイズプログラムを考案する</li> </ul>				

## 11. 財団法人 ケア・インターナショナル ジャパン

### 団体概要

住所	〒171-0032 東京都豊島区雑司ヶ谷2-3-2					
連絡先	電話	03-5950-1335	FAX	03-5950-1375	団体URL	<a href="http://www.careintip.org">www.careintip.org</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～18時30分	
職員数	有給専従	9名(パート1名)	無給専従	0名	ボランティア	70名

### 受入を希望する専門調査員

受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日	受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	10時30分～18時00分		年齢	特になし	
国際経験	あり	アジア地域など。海外駐在・出張などで、現地の人々とふれあい、一緒に仕事をした経験			
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	企業において経営企画・商品開発、またはマーケティング経験。なお、NGOでのマーケティング、特にファンドレイジングの経験があればさらによい。				
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業とNGOの協働を通じたマーケティングの調査・分析</li> <li>NGOの資金調達における市場動向および資金調達ツールについての調査・分析</li> </ul>				
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>Cause Related Marketing (CRM)等の手法を用いた企業とのタイアップ企画立案及び実践</li> <li>資金調達のためのシステムあるいは商品の企画立案・開発</li> <li>ファンドレイジング・イベントの企画・運営</li> </ul>				

## 12. 特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター

### 団体概要

住所	〒169-005 東京都新宿区西早稲田2-3-18 アバコビル5F					
連絡先	電話	03-5292-2911	FAX	03-5292-2912	団体URL	<a href="http://www.ianic.org">www.ianic.org</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	9時30分～17時30分	
職員数	有給専従	11名(その他有給非専従4名)	無給専従	0名	ボランティア	20名

### 受入を希望する専門調査員

受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日	受入を希望する曜日	月～金		
受け入れ希望時間	9時30分～17時30分(月～金のうち週4日程度の勤務を希望するが調整可能)		年齢	20代後半～30代前半	
国際経験	あり	途上国および援助ドナー国。途上国および援助ドナー国における海外駐在経験(調査経験など)があること			
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の国際協力NGOの現状と課題、特にNGOのアドボカシー活動に関する知見があること。</li> <li>英語での業務が可能なこと。(TOEIC800点以上または同程度の能力)</li> <li>社会科学分野での修士学位以上を取得、または同等の調査研究能力があること。</li> <li>NGOまたは企業などで、実務経験が1年以上あること。</li> <li>役員またはスタッフなどとして、NGOでの活動経験があること。</li> <li>海外駐在経験があること。(途上国または援助ドナー国における調査経験があると望ましい)</li> </ul>				
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>2008年のG8サミット(以下、サミット)における日本のNGOのアドボカシー活動(政府に対する政策提言、及び市民に対するキャンペーン活動)の成果と課題について評価を行うこと。</li> <li>上記調査結果を踏まえて、過去のサミットにおけるNGOのアドボカシー活動と比較分析し、提言活動にとって効果的な活動要素を明示すること。また、2009年のサミットに向けた国内外のNGOの取り組みについて情報収集をし、日本場合と比較すること。</li> <li>今後の日本のNGOがアドボカシー活動を行うにあたっての提言をまとめること。特に、NGOのネットワーク形成、政府との関係構築、市民への働きかけの3つの視点から新たな視点を提示すること。</li> </ul>				
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>2008年7月のサミット開催時期に北海道に出張をし、2008年G8サミットNGOフォーラム、G8サミット市民フォーラム北海道、海外の主要NGOなどの活動状況について把握し、情報収集を行う。</li> <li>2008年のサミットにおける主要なアクター(国内外のNGO、政府、マスコミなど)に対して、インタビュー調査を実施する。なおNGO関係者に対してはアンケート調査も実施する。</li> <li>2009年のサミットに向けた日本のNGO、及びイタリアのNGOの取り組みについて情報収集を行う。</li> <li>過去のサミットの日本のNGO、及び海外のNGOのネットワークの提言活動に関する文献調査を行う。</li> <li>調査の分析結果、及び提言をまとめた報告書を執筆する。</li> </ul>				

### 13. 国際子ども権利センター

団体概要						
住所	〒110-0015 東京都台東区東上野1丁目20-6 丸幸ビル3階					
連絡先	電話	03-5817-3980	FAX	03-5817-3980	団体URL	<a href="http://jicrc.org">http://jicrc.org</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	9時30分～17時30分	
職員数	有給専従	2名	無給専従	0名	ボランティア	20名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	9時30分～5時30分			年齢	30代から40代	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. NGOのファンドレイジングについての経験・知識</li> <li>2. ソーシャルマーケティングの知識・経験</li> <li>3. 広報戦略、実務についての知識・経験</li> <li>4. 開発途上国、あるいは日本の子どもの権利擁護に知識、活動経験のある人が望ましい</li> </ol>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当団体に適した財務戦略、当団体の強み、ユニーク性の把握と表現。</li> <li>・助成団体、CSRに積極的な企業や労働組合の適正な申請先の調査と分析。</li> <li>・現会員の傾向調査、継続を促進するサービス開拓、当団体の事業内容に関心を持つ潜在的会員層・寄付層のマーケティング調査。</li> <li>・潜在的会員・寄付層に働きかける広報戦略、イメージ戦略の調査、考案。</li> <li>・寄付を呼びかける媒体の調査、寄付システムの考案・当団体へのノウハウの蓄積、提言作成。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局スタッフなどからのヒアリング、資料閲覧による当団体の財政状況、事業内容の把握・整理</li> <li>・理事や活動メンバーと確認とりながら、当団体の強み・ユニーク性を文書化し、共有化する。</li> <li>・助成団体、CSRに積極的な企業や労働組合の情報収集と打診。</li> <li>・現会員のデータ分析、および、会員と当団体の講座の参加者にアンケートをとり入会・会員継続するためにはどのようなサービスを求めているか探る。</li> <li>・広報戦略を文書化し理事会に周知、情報・イメージをHP上にアップし反応を調査。</li> <li>・ネットによる検索・他団体のHPの閲覧により寄付を呼びかける媒体を調査し、寄付制度を考案。</li> </ul>					

### 14. コンサベーション・インターナショナル・ジャパン

団体概要						
住所	〒163-1339 東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー39階					
連絡先	電話	03-6911-6640	FAX	03-6911-5599	団体URL	<a href="http://www.conservation.or.jp">www.conservation.or.jp</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	9時30分～18時00分	
職員数	有給専従	3名	無給専従	0名	ボランティア	17名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	9時30分～18時00分			年齢	30歳代	
国際経験	あり	インドネシア、エクアドル、フィリピン、太平洋島嶼国、アフリカ諸国等(対象国は基礎調査結果に基づき最終的に決定される。)。途上国における海洋生物多様性保全のための新たな保全事業の計画策定調査・および一般への広報活動。				
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境問題、とりわけ生物多様性と海洋生物多様性の保全、そして開発途上国における持続可能な開発と自然環境保全の両立に関する幅広い関心と知識を備え、自ら真摯かつ積極的に取り組む意欲を持っており、少なくとも同分野において2年以上の経験を有すること。</li> <li>・海洋保全に関する知識を有することが望ましい。</li> <li>・生物多様性ホットスポットをはじめ、当団体の戦略や考え方、活動方針(積極的な企業連携など)への十分な理解を有すること。</li> <li>・英語および日本語での十分なコミュニケーション力、文書作成能力、業務遂行能力が必須。また、高度な交渉・企画/調査・実行力に加えて、国際的な環境での業務能力・業務経験を有すること。</li> <li>・国際機関や環境団体での勤務経験があればさらに望ましい。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当団体が戦略としている生物多様性ホットスポット地域における新規連携プロジェクトの形成調査。</li> <li>日本のODAや企業と連携し、貿易などを通じて日本と間接的な関係性を持つホットスポット(特に海洋)での、生態系保全に寄与する地域住民参加型持続的生活向上プロジェクトの発掘・促進を行うとともに、国内での啓発活動につなげる。</li> <li>・CIの世界45カ国における事務所とのネットワークを活用しつつ、日本の潜在的なグローバルな生物多様性フットプリント(環境負荷)の低減に資する新プロジェクトを立ち上げる。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	新規保全プロジェクト調査、保全プロジェクトの現地事務所との調整、情報収集と発信、広報資料の作成					

## 15. 特定非営利活動法人 ジーエルエム・インスティテュート

団体概要						
住所	〒107-0062 東京都港区南青山5-10-19 青山真洋ビル7階					
連絡先	電話	03-5766-1466	FAX	03-5766-1452	団体URL	<a href="http://www.gminstitute.org/">http://www.gminstitute.org/</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時～18時	
職員数	有給専従	3名	無給専従	7名	ボランティア	10名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年1月末日			受入を希望する曜日	月、水、木	
受け入れ希望時間	10時～18時			年齢	30歳代	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質 (技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間企業での職務経験（特に、組織運営・マネージメントの経験）</li> <li>・CSRの知識・事業提案の経験</li> <li>・NGOでのファンドレイジングや広報の経験</li> <li>・開発援助に関する知識・関心</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進各国のODAにおける官・民・市民社会との連携状況</li> <li>・日本の国際協力における官・民・市民社会との連携状況</li> <li>・日本企業における官民パートナーシップ(PPP)およびCSRの動向</li> <li>・国際協力における新しいパートナーシップについての提案</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットを活用した文献調査</li> <li>・関係国/関係諸機関担当官からのヒヤリング</li> <li>・CSR担当者への国際協力/人材育成の必要性の啓発およびファンドレイジング</li> <li>・広報活動</li> <li>・官・民・市民社会におけるネットワークの構築</li> </ul>					

## 16. 特定非営利活動法人 持続可能な開発のための教育の10年推進会議

団体概要						
住所	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67コスモス青山B2F					
連絡先	電話	03-3797-7227	FAX	03-6277-7554	団体URL	<a href="http://www.esd-i.org">http://www.esd-i.org</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	2名(アルバイト3名)	無給専従	0名	ボランティア	0名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	30～40代	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質 (技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境教育およびESDに関する基礎的な知識</li> <li>・文献検索(日・英)および関連機関のヒヤリング等から、ESD推進の施策に関する情報を収集し、整理・分析・翻訳・編集する能力</li> <li>・日本の取り組みを英文ウェブサイトで発信する能力</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EU、アジア各国政府・政府機関、および国際機関等におけるESDの進捗状況および施策、ニーズ等の調査・分析</li> <li>・アジアにおけるESD実践団体の現状、ニーズおよびポテンシャル調査・分析</li> <li>・上記動向を踏まえた、日本からの国内外への情報発信</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・EU、アジア各国政府および国際機関等におけるESDの進捗状況および施策 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒資料調査および国内外の専門家へのヒヤリング</li> </ul> </li> <li>・アジアにおけるESD実践団体のニーズおよびポテンシャル <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒関連国際機関・NGOへのヒヤリング、国際ワークショップ開催など</li> </ul> </li> <li>・上記活動を通して得た情報の発信、および日本の取り組みの情報発信(日・英ウェブサイト)</li> </ul>					



## 17. 特定非営利活動法人 シェア＝国際保健協力市民の会

### 団体概要

住所	〒214-0012 東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル5階					
連絡先	電話	03-5807-7581	FAX	03-3837-2151	団体URL	<a href="http://share.or.jp">http://share.or.jp</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	7名(パートタイム2名)	無給専従	0名	ボランティア	50名
<b>受入を希望する専門調査員</b>						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	30歳～45歳	
国際経験	あり	アジア、アフリカ地域。地域保健または地域開発プロジェクトの直接的な運営、または後方支援。				
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HIV/AIDSに関する知識を持っていること。</li> <li>・途上国におけるHIV/AIDSプロジェクトに関わった経験があること。</li> <li>・教材開発に関する経験があること。</li> <li>・調査および報告書作成の能力、経験があること。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・途上国におけるHIV/AIDS予防啓発/ケア活動の方法論および教材の研究</li> <li>・日本国内におけるエイズ教育の方法論および教材の研究</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シェアが途上国で実施してきたHIV/AIDSプロジェクトの経験、ノウハウをまとめ、他団体の活動の事例も用いて、今後途上国で同様なプロジェクトを実施する開発専門家にとって有用なガイドラインおよびマニュアルを作成する。</li> <li>・途上国におけるHIV/AIDSプロジェクトの経験を元にシェアが日本国内で実施しているエイズ教育に関して、手法をまとめ実践的なマニュアルを作成する。</li> </ul>					

## 18. 特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム

### 団体概要

住所	〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル266(266)区					
連絡先	電話	03-5223-8891	FAX	03-3240-6090	団体URL	<a href="http://w3.japanplatform.org/">http://w3.japanplatform.org/</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	9名	無給専従	0名	ボランティア	0名
<b>受入を希望する専門調査員</b>						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	不問	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係諸機関(外務省、国際機関、NGOなど)との連携・調整の経験</li> <li>・企業や団体における広報の経験</li> <li>・企業・財団・学術団体・市民団体・学生等マルチ・ステークホルダーとの職務経験</li> <li>・文章作成能力</li> <li>・イベント等の企画調整能力</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業のCSR取り組み及び今後の方向性に関する調査・研究・提言</li> <li>・NGOと企業との連携に関する取り組み・提言</li> <li>・活動の理解促進を深める広報手法に関する調査・研究・提言</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業CSR担当者との折衝</li> <li>・シンポジウム等の企画・調整</li> <li>・JPF関係者との連絡調整</li> <li>・事務作業一般</li> <li>・ファンドレイジング</li> </ul>					

## 19. 特定非営利活動法人 TICAD市民社会フォーラム

### 団体概要

住所	〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-21-1 早大西早稲田ビル7階プロジェクト室613-6号室 早稲田大学アジア太平洋センター 付					
連絡先	電話	03-5386-8261	FAX	03-5386-8261	団体URL	<a href="http://www.ticad-csf.net">http://www.ticad-csf.net</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	3名(その他有給非専従3名)	無給専従	0名(その他インターン5名)	ボランティア	0名
<b>受入を希望する専門調査員</b>						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	20代後半～30代前半	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技能: 本事業のより効果の高い社会的還元を目指すため、調査の成果を幅広く発信できるスキルを持つこと。</li> <li>・知識: 5月のTICAD IVや7月の洞爺湖G8サミットに向けて、国内外の市民社会の連携に関する調査を依頼するため、アフリカ地域、開発援助、そして市民社会の連携、ネットワーク構築といったテーマに関する専門的な知識、理解、調査経験を持つこと。</li> <li>・経験: 国内外のNGOや関係諸機関、識者等とのネットワーク構築・推進の経験があること、高い英語能力を有すること。また、成果を外部に発信することも求められることから、具体的にメールマガジンやニュースレター、プレスリリース作成やメディアに向けた継続的な広報活動に従事した経験があることがのぞましい。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 2007年以降のアフリカ開発に関わる国内のマルチ・ステークホルダーの動向調査</li> <li>(2) 本年のTICAD IV及び洞爺湖サミットに向けた国内外の市民社会連携に関する調査</li> <li>(3) 本年のTICAD IV及びG8サミットにおける国内外市民社会とTICAD主催者・政府・外交関係者との関係構築プロセスに関する調査</li> <li>(4) 以上の調査内容に基づく提言と発信活動</li> </ol>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 国内のアフリカに係わるNGOとのネットワーク「TNnet」の運営および関連業務補佐</li> <li>(2) 海外NGOとの情報共有とTICAD IVでの受け入れに関わる調整</li> <li>(3) TICAD IVに関する情報とネットワーク構築に関する情報発信作業</li> <li>(4) TICAD IV終了後のフォローアップ(洞爺湖サミットを含む)</li> </ol>					

## 20. 特定非営利活動法人 日本紛争予防センター

### 団体概要

住所	〒113-0034 東京都文京区湯島2-14-11					
連絡先	電話	03-3834-2651	FAX	03-3834-2652	団体URL	<a href="http://www.jccp.gr.jp/">http://www.jccp.gr.jp/</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～17時30分	
職員数	有給専従	5名	無給専従	1名	ボランティア	6名
<b>受入を希望する専門調査員</b>						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～17時30分			年齢	30才～50才	
国際経験	あり	アジア、東欧、アフリカ等の紛争地域、国際機関本部勤務。研修、調査、危機管理、セキュリティ。				
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際協力もしくは平和構築分野における人材育成、研修立案、研修、調査実施経験(日・英双方)</li> <li>・平和構築分野における在外事務所危機管理セキュリティ対策立案経験</li> <li>・プロジェクト形成調査、事業立案経験</li> <li>・情報公開に関する専門性、および広報業務経験</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平和構築分野の研修・人材育成のための調査研究</li> <li>・セキュリティ管理分野の研修開発調査、および関連在外事業の案件形成・評価研究</li> <li>・当センターが実施するプロジェクトの情報公開に関する調査</li> <li>・メディアとの連携による紛争予防・平和構築分野における啓発連携調査</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アフリカ・スリランカにおける平和活動研修の立案、申請、アセスメント、評価支援</li> <li>・在外事務所のセキュリティ対策の評価・改善案策定</li> <li>・国内における実務家・専門家に向けた危機管理研修・平和活動研修の策定・実施支援</li> <li>・国内メディア・企業との連携による紛争と平和に関する啓発・広報事業</li> <li>・ウェブ活用による啓発・情報公開における危機管理対策に基づくウェブ教材策定</li> </ul>					

## 21. 特定非営利活動法人 HANDS

団体概要						
住所	〒113-0033 東京都文京区本郷3-20-7 山の手ビル2階					
連絡先	電話	03-5805-8565	FAX	03-5805-8667	団体URL	<a href="http://www.hands.or.jp">http://www.hands.or.jp</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	7名	無給専従	2名	ボランティア	1名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～17時00分			年齢	30～40代	
国際経験	あり	開発途上国(アフリカなど)。国際協力に関わる活動(特に保健医療分野が望ましい)				
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の教育機関(小・中学校)において国際理解教育に関わり、また教材研究に関する知識と経験を有する者</li> <li>途上国における国際協力現場で働いた経験を持ち(2年以上)、国際協力について理解している者</li> <li>NGOにおいて国際理解教育や企業・自治体との連携に関する活動に関わった経験を有する者</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業のCSR活動とリンクさせた、持続的な国際理解教育活動の推進</li> <li>自治体との連携による、持続的な国際理解教育活動の推進</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業のCSR活動に関するニーズ調査と、国際理解教育がCSR活動として採用される可能性調査</li> <li>自治体のNGO連携に関するニーズ調査と、国際理解教育がNGO連携活動として採用される可能性調査</li> <li>小中学校の国際理解教育実施に関するニーズ調査と、企業/自治体による国際理解教育実施支援システムの可能性調査</li> <li>小中学校、企業や自治体が使いやすい「国際理解教育パッケージ」の検討</li> </ul>					

## 22. 特定非営利活動法人 ヒューマンライツ・ナウ

団体概要						
住所	〒110-0015 東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル 3階					
連絡先	電話	03-3835-2110	FAX	03-3834-2406	団体URL	<a href="http://www.ngo-hrn.org">www.ngo-hrn.org</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	1名	無給専従	0名	ボランティア	20名(その他約15名が事業・団体運営業務を分担し実施。)
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	不問	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質(技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体の全体の業務の性質上、英語での読み書きができることが望ましい(語学力の目安としてTOEFL 250点程度)。</li> <li>メディアでの職務経験や人権団体での活動の有無は問わないが、NGOでの活動経験があることが望ましい。</li> <li>また、パソコンでの文書作成、電子メールの利用等ができる必要があるが、ウェブサイト構築の技術面は外部委託しているため、その点に関する技術的な知識は必ずしも必要としない。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報・ファンドレイジング活動: ヒューマンライツ・ナウは、主としてアジアでの人権状況の改善のために、調査・提言を行い、議員、政府機関、メディアへの働きかけを行ってきたが、それが効果を持つには、ひろく日本の市民が、海外で起こっている重大人権侵害に関心をよせる必要がある。ところが、日本では、いまだ海外の人権問題への関心は一般的には薄く、自ら何らかの活動を行おうとする動機づけに乏しい。そのため人権分野では、一般的に、社会福祉・人道援助・環境分野に比して資金獲得も困難である。</li> <li>そこで、人権侵害の事実やそれに関する働きかけについて、いかに広報すべきか、ウェブサイトを通じたもの、マスメディアを通じたもの、イベントの開催等の種々の手法の戦略的融合を検討する。</li> <li>あわせて、ファンドレイジング活動として、国内外の助成金申請や企業・個人から広く寄付金を集めるなどの活動を通じて、人権団体の資金獲得手法についても開発する。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報のためのツール(特定の人権侵害の状況、あるいは国際人権基準の内容等について、わかりやすく解説をしたファクトシート、ウェブサイト上のコンテンツなど)の作成</li> <li>資金調達- 助成金申請や企業・個人からの寄付金募集に関する実務</li> <li>人権侵害状況や国際人権基準の設定・運用についての情報を伝えるイベントの企画運営 など</li> <li>また、本人の希望に応じ、人権状況調査への同行もありうる。</li> </ul>					

## 23. 特定非営利活動法人 平和貢献NGOsひろしま

### 団体概要

住所	〒730-0013 広島県広島市中区八丁堀3-1 幟会館2F NPOセンター内					
連絡先	電話	082-511-3180	FAX	082-511-3179	団体URL	<a href="http://ww6.tiki.ne.jp/~ngos/">http://ww6.tiki.ne.jp/~ngos/</a>
団体が活動する曜日	火～土			活動時間	9時00分～17時00分	
職員数	有給専従	0名	無給専従	2名	ボランティア	21名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	火～土	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	30歳代以上	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質 (技能、知識、経験)	1) NPO・NGOの活動の経験のある方 2) 調整能力のある方 3) 5月上旬から勤務可能な方					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究テーマ:『これからの地方における国際協力のネットワーク構築のあり方』(展開中の広島県とJPFの協働プロジェクト「ひろしま国際貢献Weプロジェクト(以下、Weプロジェクト)」を事例に)</li> <li>現状: 現在広島では地方自治体・企業・NGO・大学が連携して国際貢献を行う「Weプロジェクト」を実施している。</li> <li>調査・研究事項: ①「Weプロジェクト」を事例に、地方の多種多様な組織・団体が協働して国際貢献をすることの意義・メリット・成果・問題点・課題などを明確にし、②さらに具体的な対策案を作成・実施し、そのモニタリングをすること。</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>現状: 平成19年度から開始し、現在は広島県とJPFが主体となって実施している「Weプロジェクト」の活動は、平成20年度までを一つのスキームとして計画されており、平成21年度から当団体が引き継いで、その運営を担当することが決定している。</li> <li>業務内容: 上記の現状をふまえ、「Weプロジェクト」の引継ぎを円滑に移行させるためには、現在の事務局体制を早急に補完・充実させなくてはならない。そこで、当団体がNGO専門調査委員に期待していることは、具体的に資金調達・広報活動・財務管理といった業務の機能強化である。</li> </ul>					

## 24. 特定非営利活動法人 メコン・ウォッチ

### 団体概要

住所	〒110-0015 東京都台東区東上野1-20-6 丸幸ビル2F					
連絡先	電話	03-3832-5034	FAX	03-3832-5034	団体URL	<a href="http://www.mekongwatch.org/">http://www.mekongwatch.org/</a>
団体が活動する曜日	月～金			活動時間	10時00分～18時00分	
職員数	有給専従	4名(非常勤を含む)	無給専従	0名	ボランティア	1名
受入を希望する専門調査員						
受入希望期間	平成20年5月～平成21年3月末日			受入を希望する曜日	月～金	
受け入れ希望時間	10時00分～18時00分			年齢	希望なし	
国際経験	不問					
期待する人材の具体的資質 (技能、知識、経験)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Webサイトの構築、デザインに関して専門的な知識のあること</li> <li>インターネットを通じた、NPO活動の広報に関する深い理解があること</li> </ul>					
専門調査員に依頼する調査・研究事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>アドボカシーNGOにとってのインターネットを通じた効果的な広報戦略とは何か</li> </ul>					
専門調査員に依頼する業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットを通じ、効果的なアドボカシー活動、資金集めを行っている他のNPOのケースを調査する</li> <li>調査結果を元に、メコン・ウォッチのミッションにとって、効果的なWebサイトの構築を行う</li> <li>メコン・ウォッチの広報戦略の立案</li> </ul>					